

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和6年8月27日(2024.8.27)

【公開番号】特開2023-35787(P2023-35787A)

【公開日】令和5年3月13日(2023.3.13)

【年通号数】公開公報(特許)2023-047

【出願番号】特願2022-24759(P2022-24759)

【国際特許分類】

H04N 7/15(2006.01)

10

【F I】

H04N 7/15 150

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月19日(2024.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つのプロセッサを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサが、

オンライン会議の音声を含む会議データを記録し、

前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化し、

前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得し、

前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力し、

前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させる、
会議支援システム。

30

【請求項2】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記ユーザとは別のユーザの端末に、前記ユーザが
前記テキストの表示中であることを示すステータスを表示させる、請求項1に記載の会議
支援システム。

【請求項3】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させると共
に、前記オンライン会議を前記ユーザの端末に表示させる、請求項1に記載の会議支援シ
ステム。

【請求項4】

前記少なくとも一つのプロセッサが、一つまたは複数のラベル付けを行った前記テキスト
を出力する、請求項1に記載の会議支援システム。

40

【請求項5】

前記少なくとも一つのプロセッサが、

前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するコンテンツを生成し、

前記オンライン会議の進行中に、前記会議データの元の再生速度よりも速い再生速度
で、前記コンテンツを前記ユーザの端末に再生させる、

請求項1に記載の会議支援システム。

【請求項6】

少なくとも一つのプロセッサを備える会議支援システムによって実行される会議支援方
法であって、

50

オンライン会議の音声を含む会議データを記録するステップと、
前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化するステップと、
前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得するステップと、
前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力するステップ
と、
前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させるステッ
プと
を含む会議支援方法。
【請求項 7】
オンライン会議の音声を含む会議データを記録するステップと、
前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化するステップと、
前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得するステップと、
前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力するステップ
と、
前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させるステッ
プと
をコンピュータに実行させる会議支援プログラム。

10

20

30

40

50